

第1回越前町学校跡地利活用検討委員会（萩野小学校）議事録

日 時 令和7年11月27日（木）
午後7時00分～8時20分
場 所 織田コミュニティセンター
2階会議室

次 第

進 行：事務局

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 教育長あいさつ

4. 自己紹介

※設置要綱（資料3）の説明

5. 委員長及び副委員長の選出について

事務局一任の声により、委員長と副委員長を選出。拍手全員で承認。
委員長挨拶。

6. 議 事

進行：委員長

（1）学校跡地利用の基本的事項等について

事務局説明：資料1による

委員長

ただいま事務局より説明がございました。ご質問、ご意見等はありませんでしょうか。

（質問・意見なし）

ないようですので、次の議題に移らせていただきます。議事（2）学校施設の概要について、事務局より説明をお願いします。

(2) 学校施設の概要について

事務局説明：資料2による

委員長	<p>ただいまの事務局の説明につきまして、ご質問、ご意見はありませんでしょうか。</p> <p>(質問・意見なし)</p> <p>ないようですので、この後は意見交換会をスタートさせていただきます。初めにですね、常磐小学校・四ヶ浦小学校では跡地検討が始められているということでございますので、その現在の状況についてご説明をお願いできませんでしょうか。</p>
-----	--

(3) 意見交換

事務局説明：資料4による

委員長	<p>この件につきまして、委員の皆様、ご質問・ご意見等ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>質問になってしまうんですけども、借地の部分っていうのは、やっぱり費用が発生しているかと思うのですが、発生し続けるのかもしくは、相続した場合に返してくれとか言われることはないのか。</p>
事務局	<p>借地の部分につきましては、この萩野小学校の跡地として、施設が残る限りは、借地を続けるというような形になるかと思います。</p>
委員	<p>別に費用は発生していない、賃料が発生しているわけではないということですか。</p>
事務局	<p>当然借地ですので、借地料を町の方からお支払いはさせていただいております。</p>
委員	<p>ずっと払い続けるということですね、今後も。</p>
事務局	<p>施設がある限りは、はい。</p>
委員	<p>常磐小学校で年間200万円ぐらいの維持費がかかっているのです、たぶ</p>

ん萩野小学校も200万円くらい維持費がかかる。これは例えば民間の事業で使うとなると、当然事業者が払うことになる。で、公共施設として使えば、町が払うっていう感じでいいですか。

事務局

民間の活用の場合には、民間とそこら辺の協議が発生することもあるかと思いますが、町が施設として保有している限りは、町の方で維持管理をしていくことになりますので、町が経費を負担していくような形になるかと思います。

委員

民間に委託する場合は、この経費を負担する前提の交渉になるということですか。

事務局

そこら辺も含めての交渉になるかと思います。

委員長

他にどうぞ、皆さんの忌憚ないご意見なりご質問なりを頂戴できればと思っております。

少々まだ固いようですが、先ほど自己紹介いただきましたけども、そちらの方から、跡地利用等についての思いでも結構ですので、お願いできますでしょうか。

委員

1番いいのはやはり避難所として、地域の避難所として残して欲しいなという思いはあります。そういうことで1番はね、町はこれを負担できるんかという問題もあるんですけど。ただ、区のボランティアでなかなかこれを維持していこうというのはちょっと難しいと思いますので。

そういう場合はやはり事業者がいい活用法を探していただいて、募集していただいて、これはという形、又は避難所としても使える形であれば、なおいいかなとは思っております。

委員

先ほど他の小学校の事例がありましたけど、特に縛られることなく、萩野小学校は独自で考えればいいんですね。

全国でいろんな事例があって、成功事例と書いてあるものの、結局税金で運営してるのがほとんど。なんか格好良いこと書いてあるんですけど、別に民間が収益を上げてそれで運営しているわけじゃなくて、結局、税金が投入されているということで。できれば民間活用で、収益を上げつつ、観光客を増やしたり、地元で経済効果を与える。それと共に、職、仕事、働く場としても何か、増やしていくことによって人口が増えて、税収も増えるという。ちょっと理想論ですけども、そういう人口が増える方向で何か使えたらいいんじゃないかと個人的には思っています。

委員

ちょっと思うのは、萩野地区を見回すと公園っていうかね、ちっちゃい子供らが遊べるような公園っていうものがない。脇谷に農村公園がありますけれども、あれ結局地元の脇谷区が草刈やら、その区の老人会の人たちが草花の世話をしたりしてますけれども、結局、草を刈った時はいいんですけど、それ以外の時期には草ぼうぼうで、ちっちゃい子供らがあそこに遊具があるんだけど遊べないっていうような状況になっているので、できれば萩野小学校は、小さい子供らが遊べるような公園として機能するようなことも考えていただけたらいいなっていうふうに思います。

うちの息子夫婦のことを考えると、ちっちゃい子供を遊ばせるのにどこ行くのって聞くと、宮崎の陶芸村のところか、あとは武生のだるまちゃん公園とか。他所へ行って遊ばせている現状なので、萩野にも、せめて萩野小学校の綺麗な芝生のところとか、遊具があるところとか、子供たちが遊べる場になるといいなということを思います。

委員

やっぱり避難場として残してもらいたいなと思いますし、委員がおっしゃったように、子供が遊べるような屋内の施設、なんか宮崎のところにもできるっていうのは聞いてますけど、ああいう屋内で遊べる施設があるといい。子供たちも今県外にいますけど帰ってくると、坂井市のエンゼルランドとか行ってしまうので、近場でそういう施設があるといいかなって思います。

委員

自分は一番気になるのは、維持管理で200万かかるじゃないですか。他校の例ですね。この他っていうのは、金額をどのくらい見れるものなんですか。例えば今、何かに活用するために少しリフォームするとか。そういう、予算ではないですけど、どこまでのことを出来るのかっていうところからまず、自分がちょっと気になるころではあります。多分ざっくりした金額っていうのは今出てこないですもんね。そうですね。で、今これ維持するのに大体見させてもらってますと200万って言ってるんですけど、そのほかに、例えば体育館を地域の人が使えるようにしますってなった時の備品類の維持とか、そういった細かいところではないですけど。どういったところまで考えてらっしゃるのかなっていうところはちょっと気になるころであります。それによって出来ることっていうのが、見えてくるのかなっていうのはありますね。

事務局

ただいまのご質問の回答になるかどうかわかりませんが、まだどのような形で、どうするかっていうのが決まっておりませんので、改修につきましても、どこまで使えるかって言うのは全くの未知数となっております。

ります。

ただ、子供の遊び場っていうお話を今ちょこちょこっといただきましたけど、宮崎でも同じような施設を作っておりまして、そのぐらいの金額を使えるのかっていうと、ちょっと個人的には難しいのかなっていう思いはしております。今あるものを有効的に利用させていただく。先ほどお話ありましたが、民間の方が収益が出るとかそういうものにつきましては、バックするものがあるような形になりますけれども、民間の方が利活用される場合にはどうしても維持管理が、今後のランニングコストがかかりますので、あまり改修費用をかけることは難しいのかなというふうに思います。

委員

この基本的事項を見ながら、何が出来るかなといろいろ考えてたんですけど、やっぱり今皆さんが言っていたいろんなご意見を聞きながら自分なりに考えていたのが、民間事業者を入れるといいのかなっていうのは率直に思いました。

町の予算だけでできる事業ってなかなか難しいと思うし、社会のニーズ、地域の住民のニーズに応えるようなより良いものを作ろうと思うと、町の予算だけではなかなか限界があるのかなって。妥協、妥協、妥協、予算こんだけね、こんだけでやってよ、とかそういうような弊害があるんで、どっちかっていうとお金持ってる民間事業者とか、柔軟に対応できる事業者の方に入ってもらったほうがいいのかなって最初に思って考えていました。

その中で、ご意見があった、公園とかそういった子供が必要とする施設。あれすごくいいなってちょっと今ピンと来まして。というのも、最近敦賀市の、敦賀総合運動公園ってものすごい人気の公園があるんですけど、その公園って有料制なんです。100円なんです。土日めっちゃめっちゃ混んでるんですね。僕、頭でざっと計算したんですよ。これ土曜日だけで100人ぐらい多分入るなど。100人以上多分いたと思うんですけど、土曜日、日曜日各100人入って、これ年間でコスト考えたら、多分100万ぐらい取れるんですね。で、100万って結構良い維持費だなと思って。修繕にも使えるし、なかなか美味しいことやってるなとは思ったんですね。でも、その整備されてる木、遊具とか、アトラクション的なものは結構一流なんですよ、見てると。だるまちゃん公園とかはもう、比較にならないくらい。敷地もでかいし、本当に子供がずっと、2～3時間余裕でいられるような公園なんですよ。で、ああいうような公園をまず整備するのにもね、柔軟な発想と、今のニーズに合った遊具とか作らないといけないと思いますし、お金もかかるし、それを町でやるってなったらなかなか固い発想しかできないかなと思ったりもするんで。やっぱり民間事業にそういうので入ってもらって、なおかつ収益も得られて、さっき言った維持費

で何百万かかるかもしれませんがそのちょっとした助けになっていけばもう、三方良しですよ。いろんな方向が良くなるので。民間を入れて、そういう公園事業とかにするのも面白いなと思いました。

公園だけじゃなくて民間がやってくれるような事業であれば、収益も取れてやっていけるようなことであれば、面白くなっていくんじゃないのかなと思います。でもその根底にはやっぱり社会のニーズ、地域のニーズ、地域住民のニーズがまずないといけないと思います。そこをクリアできればものすごい数の人が、田舎の萩野に流入してくるチャンスもあるんじゃないのかな、と思いました。今の段階ではこれが精一杯です。これで終わります。

何かご回答ありますか。何もなければいいんですけど。

事務局

一応皆様のご意見の方を順番にお伺いさせていただきたいと思います。

委員

委嘱状が、所掌事項が終了した日までとするっていうので、どれぐらいの期間私たちはこうして集まるのかなっていう思いも込めて。おそらく皆さんの意見も先細りしてしまうと、最終的には維持費もかからない撤去にしようかってそれ一択になってしまって、それも何か町の復興っていう意味では寂しい思いもします。ただ現実的に、今ああいう固定した財産があるっていうことを有効活用するというのは、だいぶ知恵がいると思います。

で、まず出来る出来ないにしろ、私も今日いろいろ考えたんですけど。前提としてちょっとこれは極論ですが、あるところなんかはサバゲー、サバイバルゲーム、大人の戦争ごっこ。今結構ニッチな業界で非常に流行っていて。ボールぶつけて、エアガンで撃ち合う。それは賛否両論ありますけど、市役所を使ってやっているところがあるとか。あと大掛かりな経費がかかるっていうのもあるかもしれないんですけども、現在電気と水回りがあるわけですよ。それでなおかつ校舎であれば雨風を凌げるので、それを活かした事業っていうのが、ここは結構あると思うんですよ。

例えば民間であれば、それで水耕栽培をして校舎で野菜を作るとか、それを例えば越前町の、或いは織田地区の名産品にするとかね。これも全然僕がいろいろ思ってるだけなんで、度外視で聞いていただければいいんですけども。なので、ただそれを継続していこうと思うと当然莫大なコストとか、それに対する準備の費用とかもかかると思うんで、それはもう皆様のご意見も必要ですけども。

あと、私も萩野で事業させていただいて、すぐ隣で、よく子供たちもお世話になって、私自身もあそこで育ってきました。今あそのグラウンドは、この図面の運動場の周りをぐるっと。これは何メートルくらいですかね、歩道みたいになってるんですね。

委員

一周何メートルかな。

委員

400……もっとあると思います。で、あそこ一応周遊の歩道があるので、例えばあれを補修して、子供たちがよく感じてくれるのが、実は桜が結構綺麗なんですよあそこ、あの時期。なので、今ある桜にまた、桜の木を植えてですね、その時期に桜が満開の姿が見れるっていうひとつ、観光地的なところがあれば。桜って名所になりやすいんですよ。費用も長い期間で見れば非常に安いですし、桜もひとつ大きな手なのかなって。今ぐると大体、傾斜がついているあの辺りも桜が植えてありますけど、もっと植樹して、たくさん植えて、ひとつ何か桜の名所として、萩野小学校の跡地が何かいいものとなれば人が来る。それにプラス、この運動場と校舎と芝生もあってスペースが広いので、今オタイコさんがよくやっていますけれども、学生を誘致するとか。それも設備が必要なので、現実的かどうかかわからないんですけども。スペースがあること、雨風凌げる建物があって、水が使えて電気もある。これだけで非常に大きい、いろんなことが出来るのかなって。

ただやっぱり、廃校になる地区なので、当然そこにはマンパワーが減っていて、これから先も減るっていうことが分かっている中で事業するっていうのは、やはり皆さんといろいろ知恵を出し合って考えないといけないのかなっていうふうに思っております。本当にこの終了とした日までとするっていうのは、まだ数年あるかもしれないので、それまでにいろいろ話し出来ればなと思います。

委員

夢物語みたいなことを言えばいいのでしたら、例えば今から個人で事業をしたいけど場所がないっていう人に貸し出しをして、そこでお店を出してもらって、一人前になったら出て行ってもらう、そういう貸し出し。教室を貸し出したり、調理室を貸し出したり。ランチとかのお店を出してもらうとか。

あと今、織田のコミュセンで年2回マルシェをしてるんですけど、その場所として使わせてもらえたら駐車場で困ったりすることもないし、いいかなと思います。

あと民間企業はメリットがなければ、あの場所で何かしようとは思わないから、こちらが誘致しても魅力的なものがなかったら、民間も来ないと思うので。それをどういうふうに魅力がある地域だということをアピールするか、手だてというかそれがあれば。もっと何か魅力的なことってないですかね、萩野の。この自然を生かしたとか。

宮崎でもう子供の遊び場になることが決まってると思うんですけど、あ

そこはホールとして残して、それを萩野に持ってくるっていうのはもう無理なんですかね。あそこ高いピアノがあって、ピアノだけの部屋とかもあるって聞いたので、それがもったいないかな。でもホール2つもいらないですか、カメラアホールがあるし。

委員

一番最後になりましたけど、皆さんが意見述べさしていただいているのを見て、私ひとつだけ、グラウンドゴルフというのがあるんですね。今やってるご家庭、やってる人は全部で30人ちょっとかそのぐらいしかおりませんけども。前は100人だったんですけどね、今だんだんやらなくなって、来なくなって。

あそこ、校庭を徐々に芝生にして欲しいんですね。芝生の公園みたいにして欲しい。芝生にすると子供らも遊べるようになるし、そこでグラウンドゴルフの大会をやりたい。我々の大会、芝生というのは公式な場所なんですけども、越前町にはひとつありません。芝生が全面にあって、そこでグラウンドゴルフができる場所がないんです。公園やったら武生でもどこでも使ってやってるんですけども、そこは芝生なんですね。芝生があるところでやるのが、公式なグラウンドゴルフなんですけども普通は。今やってるのは、ただの土の上でやってるだけなんですけども。

だから、なんぼ良い点数出たかって、なんや芝ちゃうんかいって言われる話になって。全国大会まで出てくということになればね、芝生の上で練習したい、また大会をしたいと思うんですけども。

それから、あそこ年間何回か、芝刈りやってるんですね。お金かかっている、情報出てると思うんですけども。それをやった後、2～3日の間にその大会をする。その間はちょっとやらずに。年に4～5回やれたら一番いいんですけどもね。老人会の時はそれだけでも、他の競技もだいぶ使いますんでね。ペタンクをやったり何かやったりも出来る、そんなやつに活用出来たらなと私はそう思うんですけども、よろしくお願いします。

委員長

ありがとうございました。引き続きまして、副委員長からお願いいたします。

副委員長

私、副委員長の立場で意見を言うのはどうかと思うんですけども、毎年萩野小学校の入学式・卒業式へ行くと、だんだん子供さんが減っている。で、今年2人、2人しか入学者がいないと。これではもう、どうしようもないなということで、今までの萩野地区の区長さん方、ゆくゆくは萩野小学校も閉校になるんだから、今から何か良い考えがないかってことで、その当時の区長さん等々、また学識経験者の方ともいろいろ私は話をしてきました。で、なにせ小学校っていうのは、三階建て。そしてエレベーター

がない。もう50年近く経ってて、プールがあるんだと。それから、給食室があるんやね。で、体育館があると。この屋外運動場がある。これを全部網羅した形で、義務教育施設を、社会教育施設とか地区のための施設にする。これ全部を網羅してってことになるとなかなかこれ良い案がないと思うんですよね。

で、今町の方でこの検討委員会を、先ほど話ありましたが、何年とか書いてない。何回やるとも書いてない。良い案が出なければ、もう何年も、何回もやると、私こう判断してるんですけども、そんなわけにはいかんだろうと思うんですよね。最低1年か、1年はちょっと早いかな、2年ぐらいで跡地検討委員会としての案を出して欲しいというようなことを、お考えになってるんだと思うんです。事務局どうですか。

事務局

今の副委員長のお話のとおり、地元の方でこれという案が出るまでっていうのはちょっと、厳しいところがあるかと思いますので「これこれこれこんな感じかな」みたいな感じでまとめていただければ、ありがたいかなと思っております。

副委員長

そうすると猶予期間っていうのは、1年か1年半はあるんですね。

事務局

猶予期間はたくさんございます。

副委員長

それは別にして、なかなか役人っていうのは本当の腹の中を言わんです、これが。私はよく分かります。なかなか本当のことは打ち明けんですけども、内容から分かるとおり皆さん方のお力を借りて、跡地利活用をお願いしてっていうのは、これはもう当然出さなきゃいかんと思うんです。ほんで今委員の方から屋外運動場の使い方はしっかりと出しましたが、私も今考えてる校舎ですね、校舎の使い方ってこれ非常に難しいと思うんです。エレベーターつけないかん、人に住んでもらうならばエレベーター、校舎も相当傷んで。で、あれをまた綺麗にすると数千万かかる。で、町の方でも校舎の使い方がなければ、壊さないかん。いつまでもずっとあのままにしとくわけにもいかないので。するとやっぱり相当のお金がかかるんですね、壊すだけで。これもうあの施設を全部壊すと、1億数千万はかかると思うんですけども。

今萩野地区の方が、ぜひ萩野小学校の跡地をこういう形で利用をしたいなというようなことがありましたが、校舎は別にして体育館。体育館の使い方をまず最初に皆さま方と検討を加えながら、体育館の利用の仕方、それとグラウンドの利用の仕方っていうのを。今、公園とか遊具とかって話がありました。それも当然大事なんですけども、まず屋内体育館の利用の

仕方を、一番に考えていただけると。それと屋外運動場ですね。体育館の利用はなかなか難しいと思うんですね、体育館の再利用っていうのは。

皆さん方も、次の検討委員会はいつあるかわかりませんが、また来年早々かあるんだろーと思います、それまでに私もしっかり確認させていただきます。また皆さんも次の検討委員会には、いい案を持ってきていただいて、ここで協議していただけると一番いいんじゃないかなという感じがします。副委員長の立場ですが、ちょっとお話をさせていただきました。お願いします。

委員長

どうもありがとうございました。皆さんのいろんな思いがあって、やはり私も同じなんですけど。ちょっと一言申し訳ない。言って欲しいという方のお話だけちょっとさせていただくと、やっぱり施設っていうのは人がいないと動かないというか、すぐに傷んでしまう。見た限りですと、常磐小学校が教育支援センターを中心とした事業検討をするという。同じようなことを考えて、是非言っと思ってくれっていう方がいらっしゃいました。私もその通りかなっていう気持ちであります。

あと事務局から丹生高校のお話をちょっと聞いた記憶があるので。よろしければそちらもご説明をしていただけるといいかなと思います。

事務局

はい。今丹生高校の連携クラスの生徒さんが、探究授業ということで、跡地廃校の活用プランっていうのをいろいろと考えています。

またこの場でですね、常磐・四ヶ浦・萩野地区の跡地検討委員会の方でご提案ができるものが出来た時には、またご紹介をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

委員長

ありがとうございました。今の丹生高校の生徒さんですかね。逆に新しい視点っていうか、その地域外っていうか、そういったご意見なんかもいただいて、より一層新しいデータになるのかなという気もしました。

どうぞ皆さん、一様にお話いただきましたけども、他にもちょっとこれ言っておきたいなということがございましたら。もうせっかくですから、この場で忌憚のないご意見いただければと思うんですけど。

委員

今実は個人的に知り合っている方がいて。その人は越前町内に在住してる30代ぐらいの事業やられてる方なんですけど、その人は今インスタでかなりインフルエンサー、フォロワー数は何万人のインフルエンサーで発信力がすごくあるんです。で、その人にこういう会議があるんだよと投げかけてみたところ、すごく廃校に対して、いろんな提案というか、こんなんが出来そうだねみたいな感じで、前向きにちょっと考えてくれてるような

方でして。すごく影響力のある方なので、もしかしたらまた、こんなの委員会であつと諮つてくれないか、みたいな提案をされるかもしれないので、その際には自分を通じてこの場で発表させていただきます。

そういう方も越前町には結構いるんですよ。若い方で今地域を盛り上げようとか、発信しようという方が、自分結構知っていますので、そういった人たちを使うじゃないですけど、そういう人たちの方が何かより良い、今の時代に合つたものに変えていってくれるのかなという期待を持って、またお話するかもしれませんので、ちょっとよろしく願いいたします。

委員

まず、根本に立ち返るという話で、なぜ廃校になつたかつていうところを皆さん思い出して欲しいんですけど、人口がどんどん減つてると。我々の子供も、皆さんお子さんや孫世代いると思いますけど、多分県外出ていって、もう戻つてこないんですよ。なぜ戻つてこないのかかつていうのは、当然魅力がない、仕事がない。県外行つた方が楽しいし、仕事もあるし、自分のやりたい仕事がいっぱいある、ということで、そういう状態に今までずっと、先ほど副委員長もおっしゃっていたように、こういうのをずっと放置した結果が今現在になっている。それを今後もずっと続けるのかかつていうところをもっと真剣に考えていただきたい。だから、せつかく建物があるんで、そこをいかに人口増やすとか税収を増やすとか、そういった方向でぜひ前向きに使っていただきたい。

ただただ、税金で消耗し続ける、人口が減る、子供がどんどん出ていって、人口どんどん減つて税収も減つてのに、ただ税金で支払い続けるっていうのはちょっと。ちょっと余りにも非現実的かなっていうところで。

ちょっとまだ難しいと思うんですけど、まだ難しいんですけど、公共施設にするのか、民間に委託して雇用を生んだり、産業を復興したり、そういった利活用して税収を増やすんだっていう、そこら辺の方向性だけでも、ちゃんと皆さん方で、今度でいいと思うので考えておいていただきたいなと。

本当にもう人口減少、皆さんのことを考えればお子さん・孫に戻つてこいって言えるかつていう。福井に戻つてこいって言えるかと。毎年何万人の若者が福井県から出てつてもう半分以上戻つてこないんですよ。進学率も高いのに、地元福井県には行きたい大学も専門学校もないんで、もう県外に行くしかないと。県外に行つたら戻つてこない。という現実があるんで、多少なりとも地元に戻つてこさせる、地元に残つてもらつていう、一つの材料になればいいかなと思っています。

そこはちょっと大きな話であつ細かい話をさせてもらつと、民間委託のひとつの案でしかないですが、いわゆる道の駅ですね。越前地区にもあるし、朝日地区にもあるけど、織田地区にはない。時々もう、本当に寂れた

国道走ってても、ポツンとあった道の駅にものすごい人が賑わってる、そういったところがあったりとか。全国の道の駅をひたすら、全部巡るっていう人たちもいらっしやって。あと当然農産物が安いとか、新鮮な野菜を売ってるとか、そういったところには、地域貢献、地域の爺ちゃん婆ちゃんとかの収益源にもなるし、地域の発展にも多少なるかなというところで。じゃあ道の駅にするにあたって、当然予算はかかると思うんですけども、よくあるのは自治体が整備して、業者にいわゆる指定管理で委託して、家賃だけ払わせて、施設自体は自治体がリフォームして、その予算というのは当然議員さんとかが国から取ってくるんですけど。先ほど予算の話ありましたが、それは我々がこういうことでやりますよっていうのを決めた上で、上程して、こんだけかかりますが地域発展に貢献するってことであればいろんなところから予算がついてくる。なのでいかに収益を上げるか。まあ絵空事になるんですけど、こういった収益になりますよ、税金になりますよってことで、予算がつくっていう形なんで。ただただ使うだけっていうと、予算も当然使う。こういった利活用するということで地域経済に貢献するということであれば、予算を取ってこれる。というところで、私は民間に施設を、リフォームだけは税金でお願いして、民間業者に入ってもらって収益を上げてもらって。税金も増えるし、雇用も生めるしという形が一番いいかなと。公共施設のなところも必要なんですけど、そもそも子供が減ってるのに、そういう子供のための施設を作るのはなんでっていう、ちょっと疑問もあるんで。子供が減ってるのに、何かちょっとやっばり子供を増やすための方向にも使ったほうがいいんじゃないかと思います。

あと先ほど体育館の話ですけど、話がいっぱいあって申し訳ないんですが。一応避難所がもう大前提になると思うんで、体育館はもう避難所前提でいいんじゃないかなと私は思ってます。体育館は、維持管理はちょっとかかると思うんですけど、そこは地域の避難所として。これは全部が全部ひっくるめて何かしろってわけじゃないと私は勝手に思ってるんですけど、体育館はもう今までどおり、自治体に避難所として維持管理してもらって、校舎の方を民間に委託して、収益を上げていただくという方がいいかなと思っています。いっぱいになってしまったのでこれだけにしておきます。以上です。

委員長

ありがとうございました。今回第 1 回目ということで、皆さんの忌憚ないご意見をいただきました。他にご意見はないですか。

委員

先ほど言われたとおり、体育館の方は避難所としても使わないと、萩野地区にとっては避難する場所がないと思うんですね。なので体育館ってい

うのは避難所として使っていく上で、例えば夜とかはここらで活動されてるクラブとかに開放していただいたりとか。町の方で、例えばなんですけど、管理者をつけて鍵の管理とかはしていただいて、クラブさんとかが利用・活用出来るのではないのかなっていうところはあります。

自分の子供も夜クラブ活動に行ってるんですけど、日によって行く体育館っていうのが違いまして。織田小学校でやったりとか、織田中学校でやったりとか、コミュニティセンターでやったりとかっていうのもありますので。体育館を使えるっていうことによって、例えば今鯖江に行ってるクラブ活動さんとかも、織田で練習出来るっていうふうにした方が、より外に出ていけないんじゃないのかなっていうところは多いと思います。

委員長

他よろしいでしょうか。

(質問・意見なし)

もうご意見もないようですので、本日の議事につきましては、全て終了したということで、ありがとうございました。

それではその他についてですけども、事務局の方から何かございますでしょうか。

事務局

第1回ということで、そもそも前提を設けなくて、お一人おひとりのご意見をお伺いするという回だったと思いますので、それぞれの方の思いを聞けて、とても良かったなというふうに思っております。

民間っていうキーワードが結構たくさん出てきたと思うんですが、一応国の方が運営している、廃校・閉校になった校舎と民間とのマッチングのサイトがあります。まだ萩野小学校は存在してますから、早ければいいっていう問題ではないんですが、そういったところにアップして、広く、県内だけではなくて全国にPRしようということはできます。しかしこれはなかなか現実的にはですね、そう簡単ではなくて、サイトもこう見ますとずっと残ってる場所もたくさんあります。ですが民間っていうのは本当に魅力的だなということを改めて思いました。

先ほど委員の方からありましたように、お知り合いの方ですね、SNS等で募ったらどうかとか、そんなアイディアいただけるのであれば大変ありがたいなと思いますし、学校としましてもできるだけアンテナを高くしてですね、そういったところがないかっていうのも、できる限り探していきたいなというふうに思っております。

後半で出ました避難所とかですね、社会体育或いは社会教育の場ですね。そういったところは今機能しておりますから、これについては閉校と同時

にその機能がなくなるということがないように、避難所としてしっかり機能できるようなところは、維持していかなければいけないなというふうに思っております。

今日お出しいただいた意見を元に、またこちらの方で何か資料的なものが用意できるものは、次回に向けて用意をしましてですね、より現実的な話を少しずつ、次回以降持っていけたらいいのかなというふうに思いました。以上です。

7. その他

事務局より次回検討委員会等について説明

〈抜粋〉

- ・廃校プロジェクトに萩野小学校の情報をアップする。
- ・次回会議については、閉校式等があるので新年度に入ってからを考えている。
- ・例えば区長さんなどは代わられるケースがあるかと思うが、事務局としては会議の継続性を踏まえて立場が変わってもお願いしたい。
(難しい場合などは柔軟に対応していく)

8. 閉 会

副委員長より閉会の挨拶

出席者 11名

欠席者 1名

事務局 教育長 教育委員会事務局長 教育政策推進室長
企画振興課長 教育政策推進室長補佐 同主事2名